BayStack ARNルータのシステム・メモリのインストール

Installing System Memory in a BayStack ARN Router

Part No. 116936-A Rev. A
November 1996

4401 Great America Parkway
Santa Clara, CA 95054

8 Federal Street
Billerica, MA 01821

4401 Great America Parkway
Santa Clara, CA 95054

8 Federal Street
Billerica, MA 01821

本書の情報は、予告なしに変更されることがあります。本書内の記述、構成、技術データ、および推奨方法は正確かつ信頼性があるものと思われますが、明示または暗示を問わず、保証を伴うものではありません。本書に明記されている製品の使用については、読者がすべての責任を負うものとします。本書内の情報はBay Networks, Inc. に帰属します。

本書に記載されているソフトウェアはライセンス契約に基づき供給され、同ライセンスの条件に従ってのみ使用されるものとします。ソフトウェア・ライセンスの概要は本書に記載されています。

権利の制限

米合衆国政府による使用、複製、情報開示は、DFARS 252.227-7013の技術データとコンピュータ・ソフトウェアにおける権利の条項(c)(1)(ii)に記載されているとおり、規制されます。

その他全行政機関への通知

本コンピュータ・ソフトウェアに関する他のライセンス契約、または配布に伴う他のライセンス契約の有無にかかわらず、使用、複製、情報開示に関する米合衆国政府の権利は、FAR 52.227-19の商業コンピュータ・ソフトウェアの権利の条項(c)(1)(ii)に記載されているとおりとします。

Bay Networks, Inc. の商標

ACE、AFN、AN、BCN、BLN、BN、BNX、CN、FN、FRE、GAME、LN、Optivity、PPX、SynOptics、SynOptics Communications、Wellfleet、およびWellfleetのロゴはBayNetworks,Inc.の登録商標です。ANH、ARN、ASN、Bay・SIS、BayStack、BCNX、BLNX、EZ Install、EZ Internetwork、EZ LAN、PathMan、PhonePlus、Quick2Config、RouterMan、SPEX、Bay Networks、Bay Networks Press、Bay NetworksのロゴおよびSynOpticsのロゴはBay Networks, Inc. の商標です。

第三者の商標

上記以外の商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

条件

内部設計、機能、および／または信頼性を改善する目的で、Bay Networks, Inc. は本書に記載されている製品を予告なしに変更する権利を有します。

Bay Networks, Inc. は本書に記載されている製品や回路の使用により生じるいかなる責任も負われないものとします。

本ソフトウェア製品内のコードの一部については、カリフォルニア大学の理事が著作権を有します（Copyright © 1988）。すべての権利は保護されています。上記部分のソース・コード、およびバイナリ形式での再配布と使用は許可されています。ただしこの場合、著作権の記述と本段落が上記の全形式において複製されていること、配布および使用に伴う関連文書、広告素材、およびその他の素材には、上記ソフトウェアの部分がカリフォルニア大学バークレー校で開発されたことを明示するものとします。上記ソフトウェアの部分を基にして製造した製品の販売促進のために、書面による事前の許可なしに本大学名を使用することはできません。

上記ソフトウェアの部分は「現状品」として提供されますが、明示、暗示を問わず、いかなる保証もしないものとします。それには商品適格性および特定の目的に対する適合性の暗黙の保証を含みますが、その限りではありません。

さらに、本契約のプログラムおよび情報は、使用および情報開示に対する制約を含むライセンス契約にのみ準拠して提供されます（第三者による制約や通知を含む場合があります）。

Bay Networksのソフトウェア・ライセンス

注記： 本書はBay Networksのライセンスに関する基本文書です。他の条件を明記したソフトウェア・ライセンス契約書がない場合は、本ライセンス契約書、すなわち特定の製品に含まれているライセンス契約書が、ライセンス契約者によるBay Networksのソフトウェアの使用を規定します。

本ソフトウェア・ライセンスは、Bay Networksがライセンス契約者に提供するすべてのソフトウェア（「ソフトウェア」）のライセンス使用を規定します。Bay Networksは、ライセンス契約者にソフトウェアをコンピュータが読み込み可能な形式で、また関連マニュアル（「マニュアル」）を提供します。本ライセンス契約に基づき提供されるソフトウェアは、Bay NetworksおよびBay Networksがライセンスを取得している第三者が権利を所有します。ソフトウェア、またはソフトウェアが付随する製品（「機器」）を受注した場合を除き、Bay Networksでは、明示、暗示を問わずいかなるソフトウェア・ライセンスも付与しないものとします。上記ライセンスは、以下の制約を受けます。

1. 本ソフトウェアを引き渡した時点で、Bay Networksは、本ソフトウェアが付随する、あるいは本ソフトウェア用に当初購入した機器で本ソフトウェアを使用する個人的かつ譲渡不可の非独占権を付与します。この場合、契約の不履行あるいは解除により本契約が早期に終了しない限り、本機器の有用性を目的に本機器が移転されるライセンス契約者の施設における使用を含みます。本ソフトウェアの使用は、上記機器および設備に限定されます。Bay Networks以外が提供しているハードウェアでの使用を認められているソフトウェアについては、本機器での使用上の制約はありません。ただし、本ソフトウェアのマニュアルに特記されていない限り、本ソフトウェアのコピーは、各々、随時1台のハードウェアにしかインストールできません。
2. ライセンス契約者は、本ソフトウェアが付随する、あるいは本ソフトウェア用に当初購入した機器が動作不能の場合に限り、予備の機器で本ソフトウェアを使用できます。
3. ライセンス契約者は、保管（記録保管）あるいはバックアップの目的で、本ソフトウェアのコピーを1つ作成できます（ファームウェアは不可）。
4. ライセンス契約者は、本ソフトウェアを変更したり、別のソフトウェアと組み合わせて使用できます（ファームウェアは不可）。この場合、本ソフトウェアを基にして作成されたソフトウェアの部分は本ライセンスの制約を受けるものとします。ライセンス契約者は、結果として得られたソフトウェアを第三者に使用させることはできないものとします。
5. 本ソフトウェアのタイトルおよび所有権はライセンス契約者には移転されません。
6. ライセンス契約者は、いかなる形式でも、本ソフトウェアの全部あるいは一部を第三者に提供、または使用させることはできないものとします。第三者には、本ライセンス契約者の設備で本ライセンス契約者から使用許可を得た、また本ライセンスの制約に従ってのみ本ソフトウェアを使用することに書面で同意したコンサルタント、下請け業者、または代理人は含まれません。
7. Bay Networks製品に組み込まれているソフトウェアのライセンス権利をBay Networksに付与している第三者の権利所有者は、ライセンス契約者に対して本ライセンス契約の条項を主張する権利を有するものとします。
8. ライセンス契約者は、本ソフトウェア内、または本ソフトウェアに添付されている著作権、特許、商標、企業秘密または類似の知的所有権や制限付き権利の記載を削除あるいは不明確にしないものとします。また、本ソフトウェアのバックアップ・コピー、または本ライセンス契約で許可されているライセンス契約者による変更や他のソフトウェアとの組み合わせによって作成されたソフトウェアのコピーには、上記原本の記載を複製して添付するものとします。

9. ライセンス契約者は、本ソフトウェアに対して逆アセンブル、逆コンパイル、または方法の如何を問わずリバース・エンジニアリングは行わないものとします。（注記：ECのライセンス契約者については、相互運用性の目的で1991年5月14日付のソフトウェア通達（適宜改正される）が適用されます。ライセンス契約者はそのようなソフトウェアの試験の実施についてBay Networksに書面で通知する必要があり、Bay Networksは検査と支援を提供する場合があります。）
10. 前述の条件にもかかわらず、ライセンス契約者がBay Networks製品Site Managerのライセンスを付与する場合、ライセンス契約者は、本製品のマニュアルに記載されている方法でSite Manager製品を複製し、インストールするものとします。この権利は、ライセンス契約者のネットワークにインストールされるハードウェアでSite Managerを使用するために必要であると見なされた場合にのみ付与されます。
11. 本ライセンス契約は、情報開示などの本ソフトウェアの不適切な取り扱いをした場合には、その時点で自動的に終了します。あるいは、ライセンス契約者が本ライセンス契約の条項に従わず、Bay Networksからの書面による通知の受け取り後30日以内に事態を改善しない場合、Bay Networksは書面の通知により本ライセンス契約を終了します。本ライセンス契約の終了に伴い、ライセンス契約者は本ソフトウェアの使用をすべて停止し、本ソフトウェアおよびマニュアルをすべてコピーした上でBay Networksに返却するものとします。
12. 本ライセンス契約に基づくライセンス契約者の債務は、本ライセンス契約終了後も継続するものとします。

目次

図目次

表目次

本書について

本書は、Bay Networks™ハードウェアのインストール作業を行う人を対象として作成されています。

本書には、BayStack™ Advanced Remote Node™（ARN™）ルータに交換用またはアップグレード用のシステム・メモリをインストールする方法が記載されています。

始める前に

使用しているBay NetworksのSite Managerおよびルータ・ソフトウェアが最新バージョンのものであることを確認します。ARNにはバージョン11.00 Rev.4n以降のルータ・ソフトウェアが必要です。

本書内の表記

イタリック体	コマンドの構文における変数値、新しい用語、ファイルやディレクトリ名を表します。
引用符（『』、" "または「」）	『』は本のタイトル、" "は英文の本のタイトル、「」は章や節のタイトルを表します。

略称の説明

AUI	Attachment Unit Interface（アタッチメント・ユニット・インタフェース）
DRAM	dynamic random access memory（ダイナミック・ランダム・アクセス・メモリ）
SIMM	streamlined inline memory module（ストリームラインド・インラインン・メモリ・モジュール）
STP	shieldedtwisted-pair（シールド付きより対線）

UTP	unshieldedtwisted-pair（シールドなしより対線）

Bay Networksの出版物の注文方法

BayNetworksの出版物を追加購入するには、お買い求めの販売店、もしくは、パーツ番号を指定してBay Networks Press™に注文してください。Bay Networks Pressの電話、Faxの番号は以下のとおりです。

- 電話- 米国／カナダ：　1-888-4BAYPRESS
- 電話- 米国／カナダ以外：　1-510-490-4752
- Fax：　1-510-498-2609

Bay Networks Pressの出版物の無料カタログを請求することもできます。

技術サポートとオンライン・サービス

世界中のお客様、提携会社のネットワークを全体的にサポートするために、Bay Networksのカスタマ・サービスは世界の主要都市に技術サポート・センターを設置しています。

- マサチューセッツ州ビレリカ
- カリフォルニア州サンタクララ
- オーストラリア、シドニー
- 東京
- フランス、バルボンヌ

技術サポート・センターはネットワークを介して問題解決システムに接続されており、情報の共有、および年中無休のサポートを提供可能にしています。

Bay Networksの情報サービスは、サポート・プログラムを購入されたお客様に対して、最新の技術情報やサポート情報へアクセスしていただけるさまざまなサービス・プログラムを提供させています。アクセス／検索手段には、World Wide Web、CompuServe、サポート・ソースCD、カスタマ・サポートFTP、およびInfoFACTSの文書faxサービスなどがあります。

Bay Networksのカスタマ・サービス

ディストリビュータ、または正規代理店からBay Networksの製品をお買い上げになった場合は、インストール、設定、トラブルシューティング、またはシステム構築に関する問題については、購入元のディストリビュータや正規代理店の技術サポート・スタッフにお問い合わせください。

また、お客様は各種のサービス・プログラムを通じて、Bay Networksから有償で直接サポートを受けることもできます。Bay NetworksのPhonePlus™プログラムの一部として、Bay Networksのサービス部門は追加費用なしで業界標準の1日24時間、年中無休の電話サポートを世界中に提供しています。Bay Networksの契約内／外の幅広いサポート・サービスには、機器の準備と統合、インストール・サポート、オンサイト・サービス、および約4時間以内の交換部品配達などがあります。

Bay Networksのサポート・プログラムを購入される場合、また、プログラムの内容に質問がある場合には、以下の番号を使用してください。

地域	電話番号	Fax番号
米国とカナダ	1-800-LANWAN：入力を要求されたら、高速ルーティング・コード（ERC）290を入力します。 (508) 436-8880（直接）	(508) 670-8766
ヨーロッパ	(33) 92-968-300	(33) 92-968-301
アジア／太平洋地域	(612) 9927-8800	(612) 9927-8811
ラテンアメリカ	(407) 997-1713	(407) 997-1714
日本	03-5402-7041	03-5402-0173

また、最寄りのBay Networksの営業所ならびに正規代理店からBay Networksのサービス・プログラムについて問い合わせならびに購入することもできます。

Bay Networksの情報サービス

Bay Networksの情報サービスは、ネットワークの管理、拡張、およびメンテナンスの最良のリソースとして最新のサポート情報を提供しています。さまざまな方法でサポート情報を入手できます。

World Wide Web

Bay Networksのカスタマ・サポートのWebサーバには、技術文書、ソフトウェア・エージェント、その他、お客様や提携会社に提供する重要な技術情報のさまざまなライブラリがあります。

契約を結んだお客様や代理店にとって優れた利点は、Webサーバにアクセスして問い合わせ照会を行うことができることです。このサービスでは、お客様や代理店のサポート・スタッフと、Bay Networksの世界中の技術サポート・センターのネットワーク技術者とが直接対話できます。契約を結んで有効なサイトIDを取得すると、次のことを行うことができます。

- サポート問い合わせのリストを表示し、未解決の問い合わせの現在の状態を調べます。問い合わせの履歴データには、重要度、電話番号、電子メール、およびその問い合わせに関連するその他の記録があります。
- 日付、重要度、状態、および問い合わせIDなどの、さまざまな基準により問い合わせリストをカスタマイズできます。
- 既存の未解決問い合わせのログを記録します。
- 緊急度の低いネットワーク障害の新規問い合わせを発信することができます。
- お客様の問い合わせを担当する技術者と直接電子メールで連絡できます。

Bay NetworksのURLは*http://www.baynetworks.co.jp*です。カスタマ・サービスはホーム・ページのメニュー項目にあります。

カスタマ・サービスのFTP

URL *http://www.baynetworks.com* （134.177.3.26）からアクセスできるこのサイトには、Bay NetworksのCentillion™やXylogics®のビジネス部門のスイッチ製品を含め、Bay Networksのネットワーク製品群のサポート・ファイルと文書があります。

サポート・ソースCD

このCD-ROMは、サポート契約を結んだすべてのお客様に年4回配布されます。内容は、Bay Networksのトラブルシューティングに関する検索エンジンがついたデータベースです。

サポート・ソースCDには、次のものが入っています。

- Bay Networksの問題追跡データベースからの抜粋
- CompuServeのBay Networksのフォーラムの情報
- カスタマ・サポート・ブレティン、リリース・ノート、ソフトウェアのパッチと修正などの全体的な技術文書
- Bay Networksのサービス・プログラムに関するすべての情報

Macintosh、Windows 3.1、Windows 95、Windows NT、DOS、UNIXのプラットフォームでCDを使用できます。Webリンクの機能により、CDからBay NetworksのさまざまなWebページに直接アクセスできます。

CompuServe

それほど深刻でないネットワークに関する問題をサポートするために、Bay Networksの情報サービスでは世界的なBBS（ブレティン・ボード・システム）であるCompuServe上にフォーラムを開設しています。このフォーラムには、ファイル・サービス、技術会議、および他のユーザから助言が得られる伝言板があります。

伝言板にはBay Networksのエンジニアがアクセスしており、可能な限りの助言を行います。Bay Networksとサービス契約を結んでいるお客様や代理店は、ハイ・レベルのサポート用文書やソフトウェアの特殊ライブラリにアクセスすることもできます。最近強化されたCompuServeのメニュー・オプションを活用するために、Bay Networksのフォーラムは改良され、Bay NetworksのWebサイトやFTPサイトにリンクできるようになりました。

Bay Networksの情報サービスのリソースにアクセスするには、CompuServe Information Managerソフトウェアをお使いになることをお勧めします。アカウント開設や米国内の接続用電話番号についてのお問い合わせは、CompuServe、電話番号1-800-524-3388に掛けてください。米国外からは、最寄りのCompuServeの事務所に掛けてください。CompuServeアカウントをお持ちの場合は、オンラインで**GO BAYNET**コマンドでBay Networksのフォーラムにアクセスできます。

InfoFACTS

InfoFACTSはBay Networksの無料の24時間faxオンデマンド・サービスです。この自動システムにはBay Networks製品の管理やトラブルシューティングに役立つ技術情報や製品情報のライブラリが入っています。このシステムは呼び出し側のfax、または呼び出し側とは異なる電話番号のfaxに、数分以内にfaxを送信します。

米国やカナダからInfoFACTSを使用するには、フリーダイヤルの1-800-786-3228に掛けてください。北米以外の地域からは、有料の電話番号1-408-764-1002に掛けることができます。ヨーロッパからは、InfoFACTSとCompuServeの両方にフリーダイヤルがあります。最寄りのフリーダイヤル番号については、Bay NetworksのWebページを参照してください。

第 1 章
メモリ・モジュールのインストール

この章では、ARNのダイナミック・ランダム・アクセス・メモリ（DRAM）をアップグレードまたは交換する手順について説明します。ARNのベース・モジュールには、SIMMのコネクタが1つあります。

SIMMを物理的にインストールするには、次の手順に従ってください。

1. ARNのエンクロージャを開いてコンポーネント・トレーの作業ができるようにします。
2. 帯電防止用リスト・ストラップを装着します。

注意： 静電気放電によってハードウェアが損傷することがあります。プリント基板のインストールや取り外しなどの作業を行う際には、必ず帯電防止用リスト・ストラップを装着することが必要です。

3. ARNのベース・モジュールにすでにインストールされているSIMMを取り外します。
4. 交換用またはアップグレード用のSIMMをインストールします。
5. ARNを閉めます。
6. ARNをネットワークに再接続します。

ARNのエンクロージャの取り外し

エンクロージャを開いてベース・モジュールの作業ができるようにするには、次の手順に従ってください。

1. ARNの電源スイッチがオフ（0）になっていることを確認します。
2. 電源ケーブルをコンセントから外し、次にARNのリヤ・パネルから外します（図 1-1）。

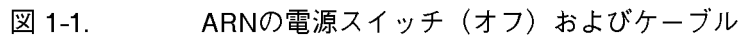
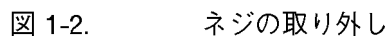
   予備の電源ケーブルがある場合は、予備の電源ケーブルを外します。

3. リヤ・パネルからコンソールのすべてのケーブルを取り外します。

図 1-1. ARNの電源スイッチ（オフ）およびケーブル

4. フロント・パネルからすべてのネットワーク・ケーブルを取り外します。
5. 上部エンクロージャをARNのコンポーネント・トレーに固定している2本のネジを緩めます（図 1-2）。

   このネジは、最後まで完全に緩めることが必要です。

図 1-2. ネジの取り外し

6. ARNのフロント・パネルを押さえながらエンクロージャを後方にスライドさせてフロント・パネルとコンポーネント・トレーから分離します（図 1-3）。

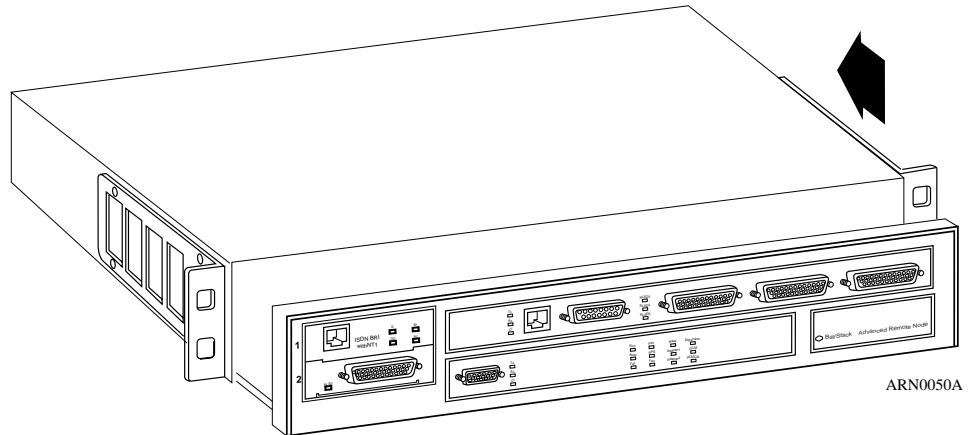



図 1-3.　　ARNのエンクロージャの取り外し

7. ARNのトレーをテーブルなどの作業台の上に置きます。

8. 次の作業に進む前に帯電防止用リスト・ストラップを装着します。

   帯電防止用リスト・ストラップは、ARNシステムおよびアップグレード・モジュールに同梱されています。リスト・ストラップの袋に記載されている説明を参照してください。

   帯電防止用リスト・ストラップは、人体からの静電気放電をルータのシャシに逃がすことによって敏感な電子部品の損傷を防止します。

インストールされたメモリ・モジュールの取り外し

ARNのベース・モジュールにすでにインストールされているSIMMを取り外すには、次の手順に従ってください。

1. ARNのベース・モジュールのSIMMコネクタの位置を確認します（図 1-4）。

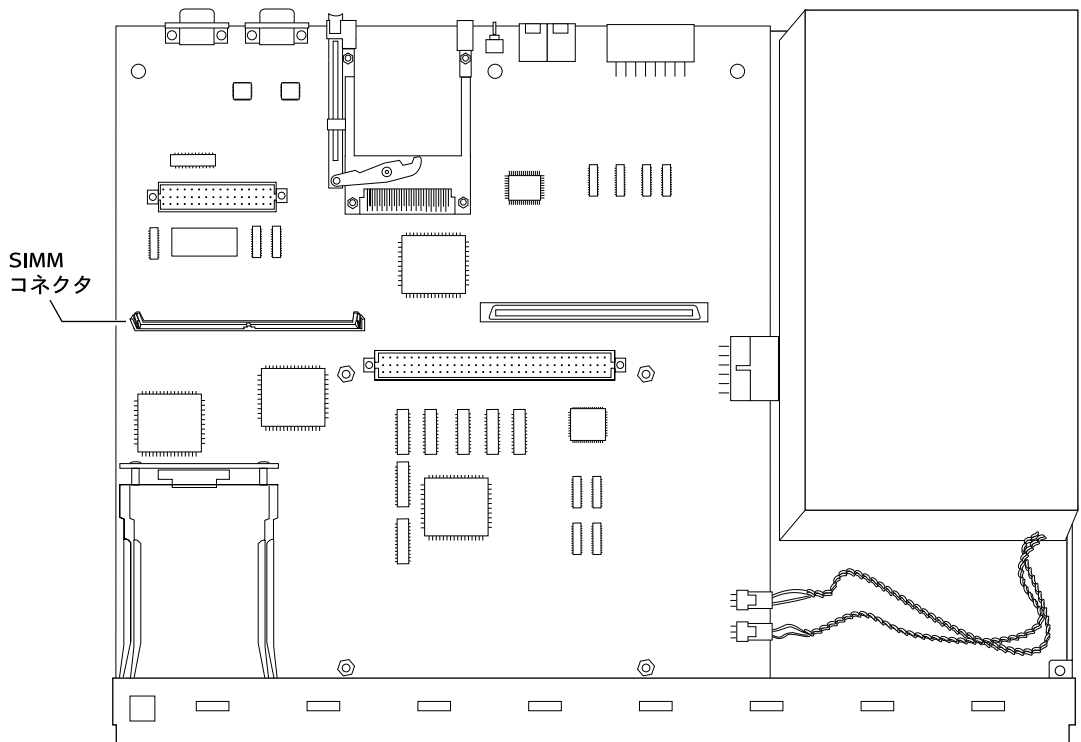



図 1-4. ベース・モジュールのSIMMコネクタの位置

SIMMコネクタの両側にあるスプリング・ラッチに注意してください。

2. SIMMがロッキング・スタッドから外れるまで、2つのスプリング・ラッチを慎重に外側に押します（図 1-5）。

   両方のスプリング・ラッチに同時に力を加えます。

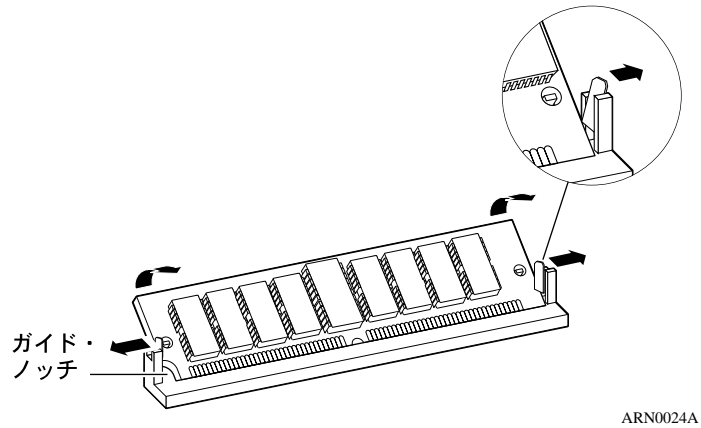



図 1-5.　　インストールされたSIMMのロックの解除

3. SIMMを回しながら持ち上げてソケットから外します（図 1-6）。

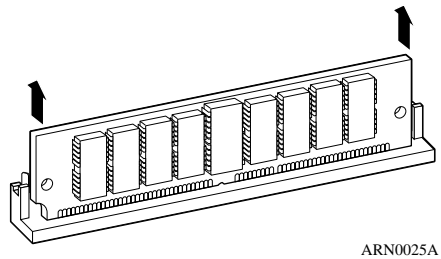



図 1-6.　　SIMMの取り外し

4. 取り外したSIMMは、帯電防止袋または帯電防止マットに入れます。

メモリ・モジュールのインストール

新しいSIMMをインストールするには、次の手順に従ってください。

1. SIMMを上部の（コネクタと反対側の）角の部分で持ちます。SIMMは、ノッチが下側になるようにして、ベース・モジュールおよびトレー・アセンブリの縁の方向に向けます（図1-7）。

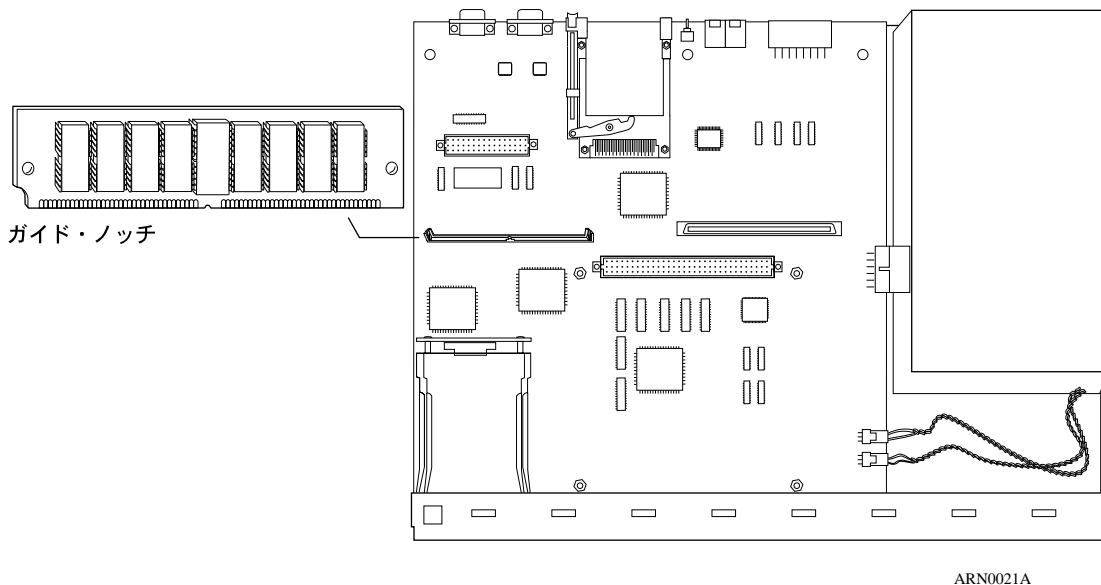



図 1-7. SIMMの方向

2. SIMMをベース・モジュール・コネクタのソケットに挿入し、ソケットにしっかり固定されるまで押し込みます（図1-8）。

注意： 誤った方向に挿入することを防ぐため、SIMMにはガイド・ノッチに切り欠きがあります。SIMMがソケットに容易に入らない場合は、無理な力を加えないでください。

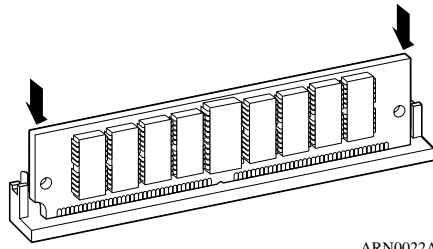



図 1-8.　　　SIMMの挿入

3. SIMMをロック位置まで傾けます（図 1-9）。

注意： SIMMをロック位置まで傾けるときに、わずかに抵抗が感じられるのは正常です。ただし、力を入れすぎないように注意してください。無理にロック位置まで押し込もうとすると、SIMMのソケットを損傷するおそれがあります。

スプリング・ラッチがSIMMの両端にはまるときに、カチッという音がします。

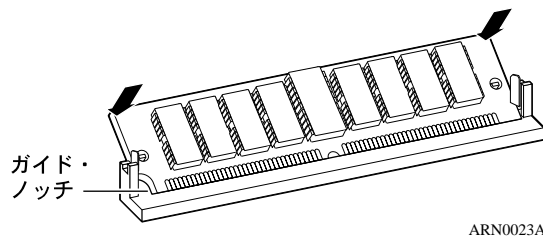



図 1-9.　　　SIMMのロック

4. SIMMがロックされない場合は、次の手順に従ってください。
   a. SIMMを取り外します（1-4ページ、前節の「インストールされたメモリ・モジュールの取り外し」を参照）。
   b. ガイド・ノッチの方向をチェックします（図 1-7参照）。
   c. 静かに揺らしながら押し込むようにしてSIMMをソケットに挿入します。
   d. SIMMをロック位置まで傾けます（図 1-9）。

ARNのエンクロージャの取り付け

ARNのエンクロージャを取り付けるには、次の手順に従ってください。

1. 帯電防止用リスト・ストラップを取り外します。
2. 上部エンクロージャとベース・モジュール・コンポーネント・トレーの周囲の位置を合わせ、フロント・パネルにはまるまでエンクロージャをスライドさせます（図 1-10）。

   抵抗がある場合は、エンクロージャを少し持ち上げ、エンクロージャの左右の縁の中心にくるようにコンポーネント・トレーの位置を調整します。

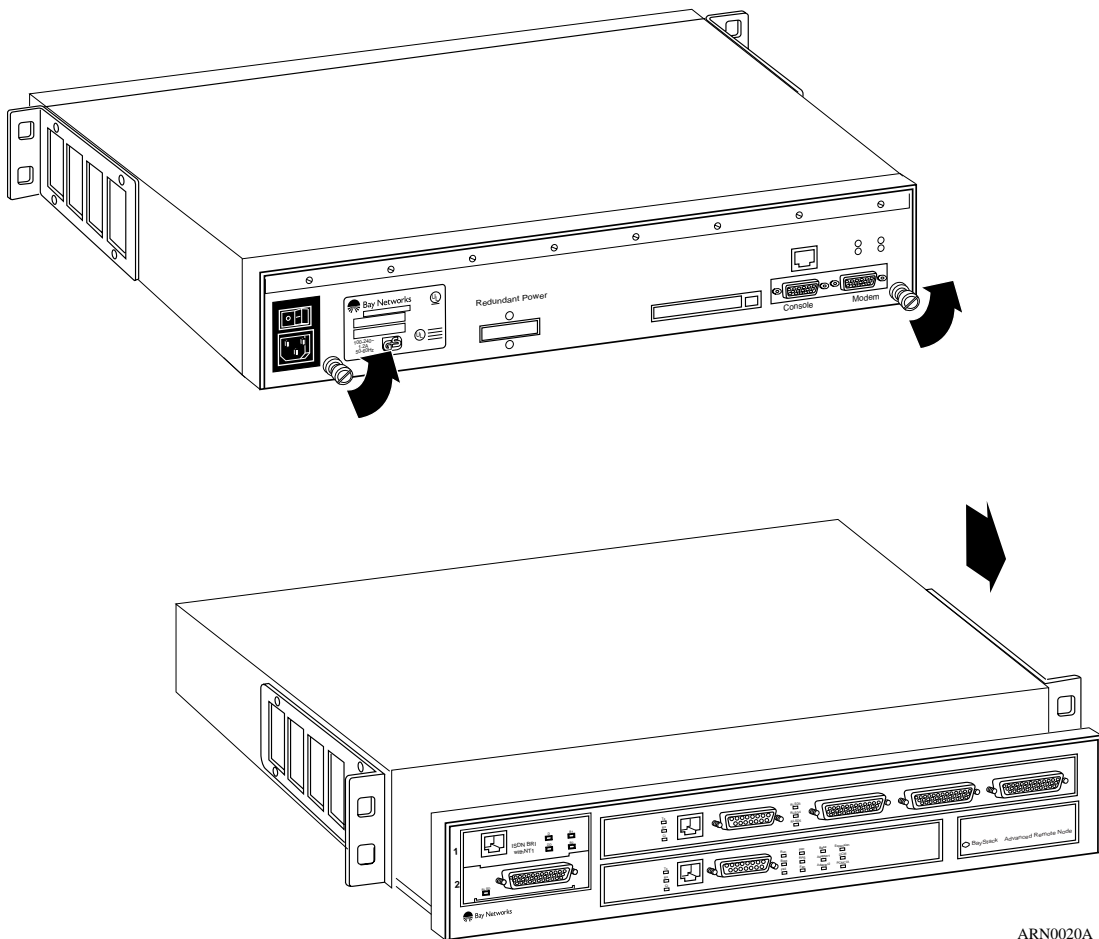



図 1-10.　　ARNのエンクロージャの取り付け

3. エンクロージャをコンポーネント・トレーに固定する2本のネジを締めます。
4. 外したケーブルを接続します。
5. 電源コードを差し込みます（該当する場合は予備の電源ケーブルも差し込みます）。

インストールの確認

ARNをネットワークに再接続した後、ベース・モジュールのフロント・パネルにある診断LEDをチェックすることにより、アップグレードが正常に実行されたかどうか確認します。

図 1-11に、EthernetまたはToken Ringのベース・モジュールのフロント・パネルのLEDを示します。

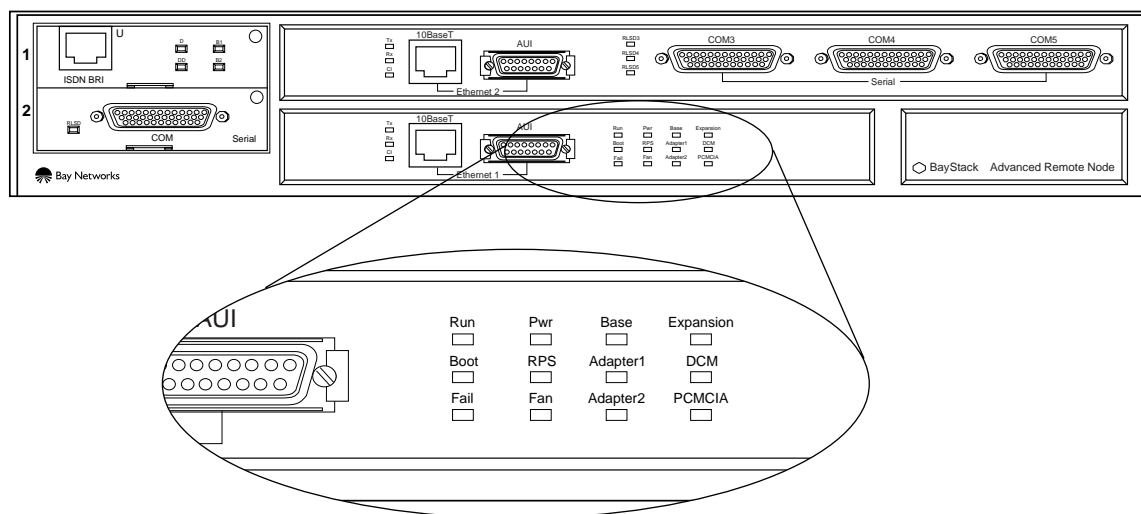



図 1-11. ARNのベース・モジュールの診断LED

ARNの電源をオンにすると、フロント・パネルのLEDが次の順序で動作します。

1. ベース・モジュールのすべてのLEDが瞬間的に点灯します。これはLEDが動作可能であることをテストするものです。
2. Run、Boot、Failの各LEDが、短い初期起動シーケンスを実行します。

3. Pwr（電源）LEDが点灯し、そのまま連続的に点灯します。
4. RunLEDが点滅を開始し、ARNのすべての診断テストが完了するまで連続的に点滅します。
5. 診断プロシージャが各モジュールをテストするとき、そのモジュールに対応するLEDがゆっくりと点滅します。モジュールが診断テストに合格した場合は、そのLEDが連続的に点灯します。モジュールが診断テストに合格しなかった場合は、Fail LEDが連続的に点灯し、そのモジュールのLEDが速く点滅します。
6. 診断テスト・プロシージャが完了すると、ブート・プロセスが開始されます。RunおよびBoot LEDが表1-1に従ってブート・ステータスを示します。

表 1-1.　　　　ブート・ステータスLED

ブート・ステータス	Run LED	Boot LED
Local Boot	オフ	点灯
Netboot（試行中）	オフ	点滅
Netboot（ダウンロード中）	点滅	点灯
割込み（ARNモニタを使う）	点滅	点滅

7. ブート・プロセスの完了後、ARNが動作可能な場合は、RunLEDが点灯してBoot LEDがオフになります。

LEDがこの順序で点灯しない場合は、何らかの問題があります。ネットワーク管理者は、トラブルシューティングの助けとして"Configuring Remote Access"マニュアルを参照することができます。

注記： ARNに拡張モジュール、アダプタ・モジュール、予備電源、データ収集モジュールまたはフラッシュ・カードがない場合、対応するLEDはオフのままになります。

さらに支援が必要な場合は、最寄りのBay Networksの技術サポート・センターに連絡してください。

次の作業

ARNは、有効な設定ファイルをリブートするだけでネットワークに再接続されます。手順については、"Installing and Operating BayStack ARN Routers"マニュアルまたは"Configuring Remote Access guide"マニュアルを参照してください。

詳細については、ネットワーク管理者に連絡してください。